

9月は

# 世界アルツハイマー月間です



認知症は、脳の病気や障害などさまざまな原因により認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態をいいます。認知症は治すことが難しい脳の病気ですが、周りの人の接し方やサポートにより、症状が和らいだり、生活の困りごとを減らしたりすることが可能です。認知症になっても、その人らしく住み慣れた場所で暮らし続けていけるように、認知症への理解を深め、支え合う地域作りが求められています。

**問合せ** 在宅医療介護課地域包括支援センター（内線）199

## ▶ 認知症のかたと家族を支えるために

### 介護マーク

介護をする人が周囲の人に介護中であることを知ってもらい、誤解や偏見を持たれないようにすることで、心理的負担を軽くするためのものです。介護をする人が、異性の下着を購入するときや介護が必要なかたの公共トイレ等の利用介助を行うときなど、周囲の理解を得るために使用します。介護マークは、各地域包括支援センターで申請に基づき貸し出ししています。



### 見守りシール・見守りキーホルダー

認知症状等により所在不明となる可能性のあるかたの衣類や携行品に取り付けることで、行方が分からなくなった場合でも、発見または保護された時に、登録番号から身元を確認することができるようにするものです。対象のかたの情報は、警察等の関係機関と共有し、早期に発見できる体制を地域で構築しています。利用を希望するかたは、在宅医療介護課窓口で申請してください。



## ▶ お困りのことがあればお近くの地域包括支援センターへ

高齢者の総合相談窓口です。介護のことや健康のこと、家族のことなど、お気軽にご相談ください。市内3か所に設置し、担当地区ごとに相談をお受けしています。

**黒浜地域包括支援センター** ☎ 768-3111（内線）198

●**担当地区** 江ヶ崎、川島、黒浜、桜台、笹山、城、椿山、西新宿、西城、藤ノ木、緑町、南新宿

**蓮田地域包括支援センター** ☎ 764-5115

●**担当地区** 綾瀬、御前橋、上、末広、関山、蓮田、東、本町、馬込、見沼町、山ノ内

**閏戸・平野地域包括支援センター** ☎ 766-0022

●**担当地区** 井沼、閏戸、貝塚、上平野、駒崎、高虫、根金